

1928・昭和3

ラグビー部員集合写真

この年から神宮の競技場の使用と、明・慶・早・帝・立5大学対抗戦が開始されました。北島忠治主将（前列右から2番目）のもと、初めて早稲田を破るなど、徐々に実力をつけていきました。



1910・明治43

明治大学柏木グラウンド（現東中野駅付近）で試合中の野球部

同グラウンドは野球部創部と同時期に、中央本線の線路際に設置されました（そのため写真には電線が写り込んでいます）。一面の大根畑を野球部員総出で整地し、やっとグラウンドとして使用できるようになったそうです。グラウンドのこけら落としは対慶應義塾戦でした。



1913・大正2

野球部 第1回極東オリンピックにて全フィリピンと対戦

初の国際試合となるマニラで開催された極東オリンピックで、見事優勝を果たしました。



1962・昭和37

合宿練習

昭和40年台後半から菅平で合宿を行うようになる以前は、富士吉田にあった明治大学グラウンドで合宿を行っていました。



1957・昭和32

観客席の「M」人文字

野球の応援をする学生たちによる人文字です。1930年代頃から人文字の応援が行われていたようです。

古写真に見る 野球部とラグビー部

明治大学硬式野球部（1910（明治43）年創部）とラグビー部（1922（大正11）年創部）は全国的な人気を集めてきました。今回は両部にまつわるセンター所蔵古写真を紹介します。

明治大学史資料センター・村松 玄太

目で見ると 明治大学の歩み #69

明治大学史資料センター



1924・大正13

明早戦

創部2年目の試合風景です。新興の明治大学は、まだ早慶の後塵を拝していました。